

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和6年10月21日(2024.10.21)

【国際公開番号】WO2023/153230

【出願番号】特願2023-580168(P2023-580168)

【国際特許分類】

**B 4 1 M 5/00(2006.01)**

**B 4 1 J 2/01(2006.01)**

**C 0 9 D 11/30(2014.01)**

**C 0 9 D 11/54(2014.01)**

10

【F I】

B 4 1 M 5/00 1 3 2

B 4 1 M 5/00 1 2 0

B 4 1 M 5/00 1 3 4

B 4 1 J 2/01 1 2 3

B 4 1 J 2/01 5 0 1

C 0 9 D 11/30

C 0 9 D 11/54

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月30日(2024.7.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

有機酸、多価金属化合物、及び金属錯体からなる群から選択される少なくとも1種である凝集剤と、水と、ウレタン樹脂と、を含有し、

30

前記ウレタン樹脂が、ポリオール単位と、ポリイソシアネート単位と、ポリアルキレングリコールモノアルキルエーテル単位と、を含み、

前記ポリアルキレングリコールモノアルキルエーテル単位を形成するためのポリアルキレングリコールモノアルキルエーテルの数平均分子量をaとし、前記ウレタン樹脂の数平均分子量をbとした場合に、 $(a/b) \times 100$ が、2.5～20.0である、  
インクジェットインク用前処理液。

【請求項2】

前記ウレタン樹脂の全量に対する前記ポリアルキレングリコールモノアルキルエーテル単位の含有量が、5質量%～20質量%である、

40

請求項1に記載のインクジェットインク用前処理液。

【請求項3】

前記ポリオール単位が、ポリカーボネートジオール単位を含む、

請求項1に記載のインクジェットインク用前処理液。

【請求項4】

前記凝集剤が、前記有機酸と、前記多価金属化合物としての有機酸多価金属塩と、からなる群から選択される少なくとも1種を含む、

請求項1に記載のインクジェットインク用前処理液。

【請求項5】

前記凝集剤が、前記有機酸を含む、

50

請求項 1 に記載のインクジェットインク用前処理液。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 請求項 5 のいずれか 1 項に記載のインクジェットインク用前処理液と、水及びウレタン樹脂を含有するインクジェットインクである第 1 インクと、を含む、インクセット。

【請求項 7】

第 1 インクが、更に、白色顔料を含有する、請求項 6 に記載のインクセット。

【請求項 8】

水、着色顔料、及びウレタン樹脂を含有するインクジェットインクである第 2 インクを更に含む、請求項 7 に記載のインクセット。

10

【請求項 9】

請求項 6 に記載のインクセットが用いられ、非浸透性基材上に、前記インクジェットインク用前処理液を付与する工程と、前記インクジェットインク用前処理液が付与された前記非浸透性基材上に、前記第 1 インクをインクジェット記録方式で付与する工程と、を含む画像記録方法。

【請求項 10】

請求項 8 に記載のインクセットが用いられ、非浸透性基材上に、前記インクジェットインク用前処理液を付与する工程と、前記インクジェットインク用前処理液が付与された非浸透性基材上に、前記第 1 インク及び前記第 2 インクをインクジェット記録方式で付与する工程と、を含む画像記録方法。

20

【請求項 11】

請求項 9 に記載の画像記録方法により、前記非浸透性基材と前記非浸透性基材上に配置された画像とを備える画像記録物を得る工程と、前記画像記録物の前記画像が配置された側にラミネート用基材をラミネートしてラミネート体を得る工程と、を含むラミネート体の製造方法。

【請求項 12】

請求項 10 に記載の画像記録方法により、前記非浸透性基材と前記非浸透性基材上に配置された画像とを備える画像記録物を得る工程と、  
前記画像記録物の前記画像が配置された側にラミネート用基材をラミネートしてラミネート体を得る工程と、  
を含むラミネート体の製造方法。

30

【請求項 13】

非浸透性基材と、前記非浸透性基材上に配置された画像と、を備え、前記画像は、前記非浸透性基材上に配置され、有機酸、多価金属化合物、及び金属錯体からなる群から選択される少なくとも 1 種である凝集剤と、ウレタン樹脂と、を含有する前処理層と、前記前処理層上に配置され、顔料及びウレタン樹脂を含有するインク層と、  
前記前処理層中の前記ウレタン樹脂が、ポリオール単位と、ポリイソシアネート単位と、ポリアルキレングリコールモノアルキルエーテル単位と、を含み、  
前記ポリアルキレングリコールモノアルキルエーテル単位を形成するためのポリアルキレングリコールモノアルキルエーテルの数平均分子量を  $a$  とし、前記ウレタン樹脂の数平均分子量を  $b$  とした場合に、 $(a/b) \times 100$  が、 $2.5 \sim 20.0$  である、  
画像記録物。

40

【請求項 14】

請求項 13 に記載の画像記録物と、前記画像記録物の前記画像上にラミネートされたラミネート用基材と、

50

を備えるラミネート体。

10

20

30

40

50